

第2回プチクル at 関空マリーナ

6月14日



プチクル参加メンバーと記念撮影

「まいど」の魚は今年もうまかった。

6月14日、今年最初のプチクルは、気軽に行ける関空マリーナ上陸—泉佐野青空市場の「まいど」。昨年8月以来2度目の訪問である。

当日はまあまあの晴れ、北の風2m。安全航行には絶好の日和である。参加9艇は0830頃より機帆走で順次淡輪を出航、関空を目指す。1100までに全艇到着。席の予約が利かないので、着いた艇から「まいど」で席取り。うまく淡輪勢は店の一角を占拠に成功、車での参加1を加え総勢27名となる。

魚料理は、北側には魚うようよの関空島が横たわり、直ぐ下は魚市場とあって、何を食べても新鮮でうまくて安い。千円札2枚も出せば、お釣りとなぜか飴玉1個が帰ってくる。

帰りは1年前の6月に関空マリーナで仕事で亡くなった、ドミンゴクルーで準会員だった宇野浩助さんの冥福を祈って、献花と冷たいビールを注いで出航。1400連絡橋西をヨーイドンで、エンジンの助けを借りながら淡輪を目指した。
(当番 ドミンゴⅢ 吉田)



「まいど」の料理は絶品



左：1階の青空市場でお買い物

下：献花と冷たいビールを注いで仕事で亡くなった仲間の冥福を祈った



ヨット体験試乗会

5月31日



ZEROで楽しそうにセーリングする親子

5月31日にマリーナ協会主催のヨット体験試乗会が行なわれ、クラブからは10艇、ディンギー3名が協力しました。

参加艇：DOMINGOⅢ、マーフィー、ビッグショット、ピーターサリー、TWO TON、ZERO、ジェイネッター、JOYRIDE、ザ・ミリオン、モナムール、ゼロ
ディンギー：大沢、古谷、高野



ディンギーの試乗会の様子（大澤艇）

クルーザーの試乗会の様子（マーフィー）

あじさいレース

6月21日



マーク回航直前にマークを確認するEMIのクルー

海燕チームは、今回、チビズルさんと一緒に、コミッティを担当させて頂きました。

ノミの心臓を持つ小生と致しましては、コミッティの責任の重さは、そりゃもう計り知れないモノがあり、素面(シラフ)であるにもかかわらず、朝から胃に痛みを感じる程のプレッシャーでさいなまれておりました。

天候もイマイチ。風も安定せず、北から西への振れがありました。こまめにマークブイを上打ち移動し、結構、真面目に取り組ませて頂きました。

兎に角、レース好きの紳士淑女に喜んで頂ければとの思いで、コースは短めに設定しつつも、何とか3レース出来たので、まずは、めでたし！めでたし！と安堵しております。

まあ、ちょっとコースが短かったんで、メタボ気味のクルーにとっては、いい運動になったでしょうが、大型艇は休む間もなく大変だったかもしれませんね…。皆さん、誠にご苦労様でした！！

ちゅ〜こって、エントリー各艇のご支援、ご協力を頂き、また、チビズルチームにも支えられ、「あじさいレース」も事故もなく無事終了し、内心ホッとしています。本当にありがとうございました。

もちろん、海燕チームは、飲み足りない分、「あじさいレース」コミッティのシメの美酒で酔いしれたのでありますが、大仕事？をやり遂げた後の酒はまた格別。気が付けば、胃の痛みもどこへやら、飛んでなくなりましたばい。

(海燕 今井 新一郎)

IRCクラス優勝 流星VI

クルー 竜神和茂

今回のレースにリュウセイ6に初めてクルーとして参加させて頂きました、龍神と申します。

今回のレースは無風から順風と風の変化が大きく、とても楽しかったです。

リュウセイ6は第1レースはマークタッチ、第3レースにはリコールをしてしまいましたが...なんと棚ぼた優勝してしまいました。

次回は運ではなく、実力で優勝狙います!!



優勝した流星VIのメンバー

レース中の流星VI



オープンクラス優勝 グラシャス

伊東 邦夫

今回も参加艇の少なくBクラスはグラシャスだけと言う事で、Aクラスに入れてもらっての参加となる。レースの楽しみは人によってそれぞれ違うが、私は戦った事のない艇とか海域でのレースを楽しむみとしている為、参加艇の減少はなんとも残念である。コミッティの2艇分を参加にまわしコースをシンプルにして淡パト1艇2~3人のボランティアで運営とか近くの堺とか関空近辺のヨットクラブと合同のレースが出来ると活性化するのでは？

レース後半吹き上がった風でいい走りをするグラシャス(2枚とも)



優勝したグラシャスのメンバー



第3レースでスタートする各艇



あじさいレース成績表

クラス	艇名	艇種	得点	総合
IRC	Ryusei-6	FARR-34IMS	5	1
IRC	EMI	Mumu36	5	2
OA	グラジャス	FS-28	6	1
OA	YAJIROBEY	FS-32	8	2
OA	HeatWave	Farr-25PL	8	3
OA	FAIRY-4	J-24	8	4
OA	TWOTON	J92j	15	5
OA	響	Y262T	18	6

第2回ディンギーレース 6月28日



第3レースのスタートシーン

スタートするFAIRY4と
TWO TON



レース後半の風で疾走
するYAJIROBEY
(上)と響(右)



28日のディンギーレース、PUKUPUKUが本部艇提供。お手伝いして感動、感動！参加艇は7艇。優勝はさすがの古谷選手。シカーラでは初参加の四ヶ所艇が3位に食い込んだのは立派。でも何よりの感動は、大沢コミッティーの万能ぶり。参加艇の受付から、パーティーの手配、コミッティー采配。極めつけは、表彰パーティ。本日のレース展開の反省会の様相を呈しているではありませんか。その真摯な態度に感激。なおかつ参加者が次のクラブをしょって立てる若者。おじさんに負けずに頑張って！仲間も呼んで来てください。クラブのみなさん、もっと、ディンギーレースにご支援を。

選手名	艇種	順位
古谷	シーホッパー	1
佐野	シーホッパー	2
四ヶ所 椿	シカーラ	3
エバレット	レーザー	4
高野	シーホッパー	5
小寺	レーザー	6
廣田	シーホッパー	7

あじさいレースこぼれ話

見つかるなよ～

いそげ～

あじさいレースのレース海面を避けるように走り去ろうとする怪しいヨットが！！
不審に思い近づいてみると・・・。

スタコラサッサ～

は～い
ぼれた～

エヘッ！

コラ～、会長！！
おねえちゃんを乗せてどこ行くねん！！

スーパーコミッティーの大澤氏
真剣です



今回は椿選手とシカーラで参加の
四ヶ所選手（優勝を狙ったか？）



前回に引き続き優勝
した古谷選手

クルーザーレース
に引けをとらない
熱い戦いが行われた

いらしゃ〜い

香港艇「JADE」寄港

ウェルカムパーティーでのバナーの交換の様子

12日1700時、ホンコン船籍の42ftのカタマラン「ジェイド (Jade)」が入港しました。ビザの関係で淡輪に余り長くは停泊できないようです。先日寄港した「トキマタ」とは父島以来の知り合いだそうです。乗り組みは：

- Arni 英国人男性
 - Cam その夫人(中国人、日本語堪能)
 - Molly and Nancy (10歳&8歳)の姉妹
- 合計4名

です。夢の島からあちこち寄りながらの淡輪来訪です。これから北港から瀬戸内海から韓国を目指すそうです。交流、親善を深めてください。

体験セーリング 7月5日

ハヤテでのセーリングの様子。交代で舵を取り沖合いに停泊していた海王丸を見に行きました。

7月5日にヨットクラブ前会長の大平さんが会長をされている和歌山国際ボランティア組織の(KNOW)の体験セーリングが実施されました。体験セーリングの後バーベキューをおいしく頂いた後、ベリーダンス、紀州連の阿波踊りと充実した時間を過ごしました。

(ハヤテ船上の写真以外はKNOW廣井氏に提供していただきました。)



ウェルカムパーティーでのCamさん手作スイーツ。生姜風味の甘い汁にピーナッツの入ったお餅が絶品。大好評でした。



プレゼントのかぶりものをかぶってくれたとってお茶目なArniさん



出港当日
バイバ〜イ!

気をつけてね〜!
航海の安全を祈ります。



出航するJADE



ハヤテとポカポカがお見送りしました。



出港。期待半分、ドキドキ半分ってとこかな?(ハヤテ)



風楽遊ではわきあいあい

セーリングの後は盛大にバーベキュー



バーベキューの後行われたベリーダンスと紀州連による阿波踊り。飛び入り参加もありみんなで盛り上がりました。



みんなで記念撮影楽しんでくれたかな?

